

2020年版 MR 白書

「MRの実態および教育研修の調査」変動調査

回答した内容は統計的に処理し、企業の個別情報（企業名や数値データ）は一切公表しません。

2020年3月 公益財団法人MR認定センター

マルチリターンシステムについて

本調査は回答方法を選べる「マルチリターンシステム」を導入しています。
郵送回答、WEB回答、メール回答のうち、ご都合に合った形式をお選びください。



郵送回答

同封の返信用封筒に調査票を3つ折りにして封緘の上、ご返送をお願いします。
(切手貼付は不要です)



WEB回答

インターネットブラウザにて簡単にご回答ができます。下記サイトより、「WEB調査票」に進んでいただき、そのままご回答ください。
※回答の途中保存はできません。



メール回答

Excelファイルにてご回答ができます。下記サイトより、「Excel版調査票」をダウンロードしてください。回答後は「メール用調査票送信フォーム」より送信ください。
※回答の途中保存ができます。

サイトへのアクセス方法

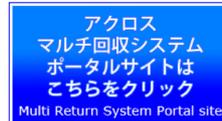
①YAHOO!またはGoogle等の検索エンジンにて「アクロスアンケート」と入力して検索



検索

②検索結果の最上部の「調査・アンケート集計：株式会社アクロス」をクリックしてください。

③サイト右上にある青いボタンをクリックしてください。



④ポータルサイトにてアンケートコード「947430」を入力してください。

アンケートコード(6桁)を入力してください

<http://www.across-net.co.jp/mrs/mr2020> のアドレスからもサイトに入れます。

⑤マルチリターンシステムのサイトが表示されます。

◆調査時点について 2020年3月31日現在とします。

◆調査票の締め切り

お忙しいところ大変お手数ですが、2020年4月17日(金)までにご返送をお願いいたします。

◆お問い合わせ先

公益財団法人MR認定センター

試験事業部長 若桑秀司

TEL 03-3279-2500

FAX 03-3279-2550

本調査票の回答の仕方について

①「郵送による回答」の場合

1. 設問への回答は黒色のボールペンか鉛筆にて、ご記入してください。
2. 設問に「1つだけ○」とある場合は、該当する選択肢番号に1つのみ○を付けてください。
3. 設問に「いくつでも○」とある場合は、該当する選択肢番号に複数○を付けていただいても結構です。
4. 設問に「数値記入」とある場合は、記入枠内に整数にて数値をご記入してください。
5. 設問に「文字記入」とある場合は、記入枠内に具体的な内容をご自由にご記入してください。また選択肢番号内に文字記入枠がある設問もございます。

②「メール回答」および「WEB回答」の場合

◎ご回答準備

1. 表紙の「サイトへのアクセス方法」をご覧ください。
2. 「マルチリターンシステム」のホームページが開きます。
3. 「メール回答」または「WEB回答」のどちらかのボタンをクリックしてください。
4. 「メール回答」の場合は、Excelファイルのダウンロードの画面が表示されます。「WEB回答」の場合は、そのまま調査票の回答画面が表示されます。

◎ご回答方法

1. 設問に「1つだけ○」とある場合は、該当する選択肢番号に1つだけチェックしてください。
2. 設問に「いくつでも○」とある場合は、該当する選択肢番号に複数チェックしていただいても結構です。
3. 設問に「数値記入」とある場合は、記入枠内に半角数値にて数値をご入力してください。
4. 設問に「文字記入」とある場合は、記入枠内に具体的な内容を全角文字にてご入力してください。また選択肢番号内に文字記入枠がある設問もございます。

それではここから本調査項目に入ります。お手数ですがご協力をお願いいたします。

なお調査時点は、2020年3月31日現在とします。

ご回答者様の情報

①企業名			
②企業コード		③教育研修責任者名	
		④問い合わせ先電話番号	

I. MRの概要について

MRとは、企業を代表し、医療用医薬品の適正な使用と普及を目的として、医療関係者に面接の上、医薬品の品質・有効性・安全性などに関する情報の提供・収集・伝達を主な業務として行う者で、訪問する医療機関・エリア・領域などの担当が特定されている者を指します。

Q1. MR数について各項目に人数をご記入ください。〔各数値記入〕

		合計			
MR数および認定証取得者数	①MR数 ※1				名
	1. 認定証取得者				名
	2. 認定証未取得者				名
	②管理職 ※2				名
	1. 認定証取得者				名
	2. 認定証未取得者				名
	③ ①と②以外の認定証取得者 ※3				名
別有MR資格者数	④ ①のうち薬剤師				名
	⑤ ④以外の有資格者 ※4				名

※1 担当先を持つMRのみ（製薬企業はコントラクトMRを除いた人数、CSOは所属MR数を記入）

※2 支店長、部長、所長、課長、GM等

※3 内勤者

※4 医師、歯科医師、看護師等

Q2. MRの製品担当について 〔1つだけ〇〕

1. 領域で担当している
2. 領域の別なく担当している
3. 1.と2.と両方混在している

II. MRの雇用について

Q3. 新卒者のMR採用（2020年4月採用）〔1つだけ〇〕

1. 採用した 2. 採用しなかった

Q4. MRの中途採用をしましたか。（2019年4月～2020年3月採用）〔いくつでも〇〕

1. 正社員として中途採用した
2. 契約社員として中途採用した
3. 中途採用をしなかった

▼ Q4で「1. 正社員として中途採用した」「2. 契約社員として中途採用した」を選んだ方にお聞きします。

Q5. 中途採用者の前職は何でしたか。〔いくつでも〇〕

1. 製薬他社のMR 2. コントラクトMR
3. 特約店関係者 4. 医療関係者（薬剤師、看護師、検査技師など）
5. 他業界

※製薬企業のみ回答してください。（CSOは回答不要）

Q6. コントラクトMRの契約について〔1つだけ〇〕

1. 契約した 2. 契約していない

▼ Q6で「1. 契約した」を選んだ方にお聞きします。

Q7. 契約中（2020年3月31日現在）のコントラクトMR数をお答えください。〔各数値記入〕

①合 計				②派遣型MR ※1				③請負型MR ※2			
			名				名				名

※1 派遣型MRとは、CSOから製薬企業へ派遣され、派遣先企業MRの一員として活動するMRを指します。
 ※2 請負型MRとは、CSOが製薬企業からプロジェクトを請負い、CSOの監督下で活動するMRを指します。

Ⅲ. MRの継続教育について

継続教育はMR認定証取得レベルの維持だけでなく、MRが医療の進歩や制度改革などに対応して、医療関係者や患者さんの期待に応えられるようになるための生涯教育です。

Ⅲ - 1. 継続教育の実施状況

Q8. 集合教育の実施頻度 [1つだけ○]

1. 毎月1回以上 2. 隔月 3. 四半期に1回 4. 年1回
5. その他

Q9. 研修の実施状況を確認する方法 [1つだけ○]

1. 自社研修管理システムで集計している
2. 研修出席者名簿に記帳してもらう
3. 確認テスト、アンケート等の提出を集計している
4. その他

Q10. MRが自身の研修履歴を確認する方法 [いくつでも○]

1. PC画面（自社の研修管理システム）でMRが自ら確認できる
2. MR認定センターの※Nikoサービスを利用して確認している
3. マネージャーからMRへ定期的（毎月・四半期）にフィードバックしている
4. 教育研修管理者に問合せがあれば回答している
5. その他

※Nikoサービス（MR認定証の更新条件確認メールサービス）

MRさん本人が登録することにより、好きな時に更新条件（教育履歴）をメールで確認できるようになります。
登録はセンターホームページより。

Q11. 欠席者の補講 [いくつでも○]

1. 対象者を集合させて行っている（別の課の研修等への参加を含む）
2. 対象者に個別指導を行っている（講義、ビデオ、レポート、テストなど）
3. 対象者にeラーニングを行い、修了の確認をしている
4. 補講をしていない

▼ Q11で「4. 補講をしていない」を選んだ方にお聞きします。

Q12. 補講をしていない理由は何ですか。 [いくつでも○]

1. 時間が取れない
2. 人手が不足している
3. その他

Q13. 倫理教育の実施 [いくつでも〇]

1. 同行（上司、先輩等）
2. ケーススタディ（事例発表、ダイアログなど）
3. 医療機関での現場実習（病棟、薬剤部等）
4. 介護体験（在宅、会議施設等）
5. 地域福祉・ボランティア活動
6. 救命講習会（AED、人口呼吸法等）

7. その他

Q14. 安全管理教育で実施している内容を具体的にご記入ください。〔文字記入〕

安全管理教育	具体的な実施内容
①RMPの活用	
②その他	

Q15. 研修の成果を確認するために現在取り組んでいるもの、今後取り組みたいものを、それぞれお答えください。〔各いくつでも〇〕

		で現在 取り組 みの組 み	た今 後も取 りの組 み
知識の 確認 方法	1. MRの事後アンケート（研修内容、講師、教材、手法など）を行う	1	1
	2. MRの日報・事例レポートの内容をチェックし、研修でフィードバックする	2	2
	3. 月次研修における知識習得度テスト（研修の前後）を行う	3	3
	4. 年1回以上の社内一斉テストを実施する	4	4
	5. eラーニングの修了記録を確認する	5	5
スキルの 確認 方法	6. ロールプレイングでレベル評価する	6	6
	7. プレゼンテーション（説明会の予演など）でレベル評価する	7	7
	8. マネージャーのMR同行レポートから成功事例（成果）を収集・共有する	8	8
	9. 研修成果についてマネージャーへ定期的なアンケート調査を行う	9	9
	10. 自社MRの情報活動について医師・薬剤師・MSへモニター調査を行う	10	10
	11. その他 <input style="width: 500px; height: 20px;" type="text" value="具体的に"/>	11	11

Ⅲ - 2. 「MR継続教育の進め方手引き」について(センターHPに掲載)

Q16. 「MR継続教育の進め方手引き」を活用していますか。
番号を1つ選択し、内容をご記入ください。〔1つだけ〇〕〔文字記入〕

1. 活用している → ●参考となった項目

→ ●具体的な活用例

2. 活用していない → ●理由

3. 「MR継続教育の進め方手引き」がある事を知らない

Ⅳ. 教育研修担当者について

Ⅳ - 1. 教育研修担当者の概要

Q17. 教育研修専従者(トレーナー)数〔数値記入〕

					名
--	--	--	--	--	---

Q18. 教育研修専従者(トレーナー)数の変化〔1つだけ〇〕

1. 前年度に比べて増えた
2. 前年度に比べて減った
3. 変化なし

Q19. 専従者の部署以外で、教育研修担当者を兼務している部署がありましたら、
ご記入ください。〔いくつでも〇〕

1. 学術、学術情報
2. マーケティング
3. 安全管理、信頼保障、P V
4. プロダクト担当
5. 人事、総務
6. M S L
7. 薬事

8. その他

具体的に

--

Ⅳ－２．課題と対策

Q20. 教育研修担当者の資質向上にあたり、解決したい課題の対策についてご記入ください。
〔文字記入〕

課題	対策
①経営トップの理解	
②トレーナーの質のばらつき	
③第一線での実践展開	
④その他	

V. MR認定センターへの要望

Q21. センターへの要望をご記入ください。〔文字記入〕

質問は以上で終了です。ご協力いただき誠にありがとうございました。
同封の返信用封筒に調査票を3つ折りにして封緘の上、ご返送をお願いします。